

本園は、2018年度に「やってみよう!があふれだす」をスローガンに掲げ、子どもはもちろん、保育者や保護者、園に関わる大人も「やってみよう」という主体性を大切にしています。そうした中、2020年は新型コロナウイルス感染症の拡大で、全都道府県に緊急事態宣言が出されました。登園再開後、コロナウイルス感染に関する多様な疑問をもち、コロナ禍の園生活に必要な物や場を考え合う子どもたちは、共通の目的に向かいやり遂げる協働的な体験をし、自らの力で「新しい園生活」を築き上げていきます。

### ソーシャルディスタンスって何? ~「新しい園生活」をつくり出す~ 5歳児

#### 方向性

子どもの主体性「やってみよう」「やってみたい」を大切にするために、保育者は指示的ではなく、対話的・応答的に関わり、「子どもが力を発揮して、自分たち自身で考えたり決めたりする」機会をできるだけ多く用意し、「子どもたちが当事者性をもって物事に関わる」後押しをする。

#### 目指す子ども像:

問題解決のために試行錯誤し、最短距離で正解へたどり着くのではなく、曲がりくねりながら考え抜いていく。その自発的な体験を通じて、子どもは感性を働かせて良さや美しさを感じ取ったり、不思議さに気付いたり、さらなる疑問を抱いたりする。そして、感じとり気付いたことに対し、できるようになったりわかったりした知識・技能を使いながら、さらにいろいろな方法を試し、工夫して自分のやりたいことを実現する。

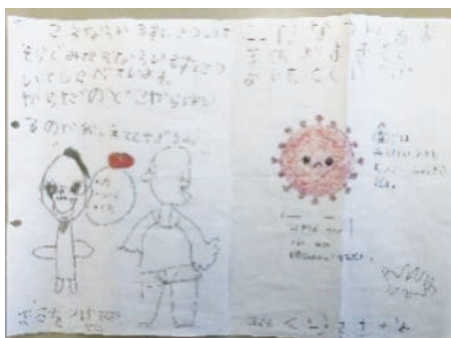
#### エピソード

#### 1

### 「コロナって何?」6月

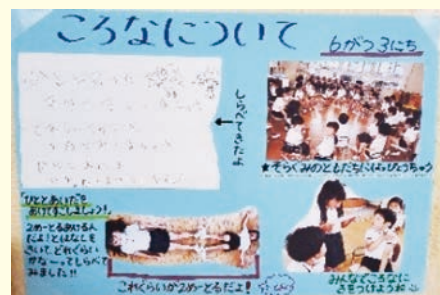
子どもたちはコロナ禍の自粛期間中に、登園できない理由など家庭で話をしていた。園生活が再開すると、家で調べてきたことを発表する子どもがいた。それを機に、様々な疑問の連鎖が生じ、話題になることで関心が高まった。

#### 疑問を話し合う アンケートでいろいろな人に疑問を聞く 情報を発表し合う



#### 【学びを支える保育者】

話し合い活動の意見や子どものつぶやきを、文字や写真でドキュメンテーションに残し、子どもたちの記憶の保管や保護者への情報にする。(以後継続)



## 鈴蘭台学園 認定こども園 いぶき幼稚園（兵庫県）

エピソード  
2

## 「ソーシャルディスタンスって何？」 6月

ニュースなどで家庭や園で日々情報を得ている子どもたちは、「ソーシャルディスタンス」という言葉を共有し、興味や疑問をもった。

コロナウイルスに罹らないようにするには、2mの距離を空ける必要があることを知ると、「2メートルってどのくらい？」と興味をもつ。実際の2mを知ると、「2メートル空けるの無理じゃない？」と疑問をもった。「アンケートに、人と間隔をあけることを書いていたものがあつたよ」の声に、コロナ対策として“人との間隔”に興味をもった子どもたちは早速調べ始めた。その結果、隣の人と1mの間隔を空げるだけでも感染症対策になることを知り、共有した。

トイレの順番待ちなど日常生活の中で意識して距離を保ち待つ姿がある。ある日、トイレの中の混雑と他クラスの友達との密着具合が気になり、「1メートルも空いてないな」、「1メートルってどれくらい？」「どうやって調べる？」と次々に疑問が湧いてきた。別の子どもが「テレビでは、傘をさして距離を保っていた」と伝えた。また、アンケートにあったソーシャルディスタンスのいろいろな取り方に興味をもった。それ以降、傘を使ってソーシャルディスタンスが保てているか測る姿もあった。実体験を通して「自分の傘では短いのではないか？」と疑問が生まれると、早速代わりになる棒を探して回り、「ソーシャルディスタンス棒」をもって園内を調べて回った。

トイレの中でも、小便器には壁がないから危険だということになり、対策を話し合った。

- ①小便器の横に壁を作る
  - ②待つ人が立つ目印を作る
  - ③座ってするトイレは上の方は開いているから、上を向いて咳をしない
- の3つが約束になった。

## 【学びを支える保育者】

傘を使用し間隔を取っている姿に、子どもの気付きの多さや、「次はこうしてみよう」と、調べたり考えたりする深まりを感じて見守り、安全や衛生面などの作業をする時に、子どもが気付きにくい点を考慮し支えた。実際にやってみる大切さを共感した。



## 考察

コロナ対策の緊急事態宣言で通園できなかつた子どもたちは、ニュースや園での情報交換から感染症への興味を深め、生活の中で疑問を感じ、問題に気付き、解決策を話し合い、実行することが共通の課題になっていった。ソーシャルディスタンスが友達と共通の関心事になることで、長さや空間を意識し、トイレの使い方や環境の工夫を意欲的に考え合い、自分たちの生活を考えつくり出す体験になった。